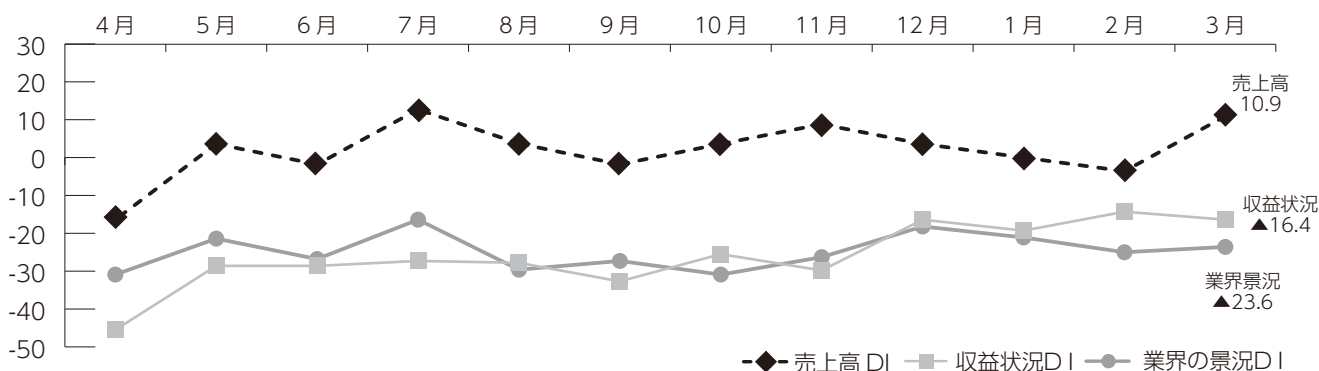


売上回復の兆しがみられるも、 価格転嫁・人手不足に苦慮

概況

自動車関連は、自動車メーカーの生産停止に伴う影響に回復傾向がみられる。また、繁忙期を迎え、生花小売業は忙しい一方、美容業、引っ越しは期待した売上がみられない。4月から始まる建設業や運送業での時間外労働の上限規制の影響も見え始める中で、多くの業種で価格転嫁と人手不足に苦しむ様子が窺える。

主要DIの推移（全体）



景況天気図（前年同月比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全業種平均	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
製造業	食料品	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	繊維製品	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	窯業・土石	☁️	☀️	☀️	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️
	機械・金属	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☀️	☁️
	その他	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
非製造業	卸売業	☀️	☀️	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	小売業	☀️	☁️	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	商店街	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	サービス業	☀️	—	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	建設業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	運輸業	☀️	—	☀️	☁️	☁️	—	☁️	☁️



天気図は、各景況項目について調査月と前年同月を比較して、DI値を基に判断したものです。
DI値 = (増加・好転) - (減少・悪化) ÷ 回答数

コメント掲示板

《製造業》

食 料 品	<p>[パン] ロシアのウクライナ侵攻・円安影響により原材料の値上げが続いており、更なる価格転嫁の対応に迫られている。</p> <p>[めん類] 荷動きは例年並みだが、販売数量は微減の様子。また、人手不足が深刻な状態で、一部組合員は外国人材を求めるもなかなか集まらず苦戦している。</p> <p>[畜産食料品] と畜頭数は減少したが、価格転嫁効果により、収益は好調。人材確保が課題。</p>
織 維 製 品	<p>[織物] インテリア分野では新商品開発を積極的に行い、引き合いが増えている。</p> <p>[外衣・シャツ] 春夏アイテムの受注繁忙期で好調な企業がある一方、仕事量が少ない企業も多く、二極化している。また、海外向けは円安の影響もあり好調。</p>
窯業・土石	<p>[生コン] 生コン出荷量は県中央地区は増加するも、それ以外の地区では低調に推移。</p> <p>[コンクリートブロック] 原材料価格高騰と2024年問題による輸送手段確保に苦慮している。</p> <p>[碎石] 公共事業の減少により、売上は全地域で減少している。その中で、碎石価格改定を目指して精力的に交渉に取り組み、今後の成果を期待している。</p>
機 械 ・ 金 属	<p>[めっき] 自動車関連の受注量は回復傾向にあり、設備投資を計画する企業がみられる一方で、自動車メーカーの不正による生産停止が響いている企業もみられる。</p> <p>[機械金属(高崎市)] 人手不足に伴う技術承継への不安を抱えている。</p> <p>[電機] 変電・公共工事は年度末のため受注件数が多い。電線材不足は解消には至っていないが、収束に向かいつつある。</p> <p>[自動車関連] 自動車メーカーの不正問題の影響を受けた生産量の落ち込みは回復には至っていない。</p>
そ の 他	<p>[製材] 単価が下落し荷動きも悪く、コスト上昇分を価格転嫁出来ない厳しい状況が続く。</p> <p>[紙製品] 自動車メーカーの不祥事問題や段ボール箱から紙袋に切り替える動きの高まりにより段ボール需要が減少しており、厳しい状態が続いている。</p> <p>[印刷] 人材不足を問題視している。特にコロナ禍以降、営業職の採用が困難。</p>

《非製造業》

卸 売 業	<p>[特殊鋼販売] 燃料費や人件費等の間接経費が価格転嫁しづらい状況となっている。</p> <p>[再生資源] 鉄屑は、年度末を迎えるも市中スクラップの発生量や流通量が伸び悩んでおり全体的に動きが少ない。古紙も、発生・消費ともに動きの鈍い状況が続いている。</p>
小 売 業	<p>[中古自動車オークション] 出品台数の減少がみられるものの、成約台数は前年を上回り、業況は好調。3月から4月にかけて小売店向けに販売キャンペーンを実施する。</p> <p>[石油] 灯油は、3月が急に冷え込み、売上が増加。また、世間の賃上げ傾向と決算期を迎え、全体的に採算販売を意識する事業者が増え、収益は前月より好転。</p> <p>[生花] 祝い事や彼岸用の需要で大変忙しかった。しかし、需要増に伴い、仕入額が高騰し、利益が圧迫された。</p>
商 店 街	<p>[前橋市] 馬場川通りの改修工事が終了したため、客足の増加に期待を寄せている。</p> <p>[沼田市] 寒暖差が激しく、季節外れの積雪もあり客足が遠のいた。また、観光バス誘致の支援金が終了した影響で、観光客が減少し、売上の落ち込みがみられる。</p>
サービスマ	<p>[草津温泉] 春休み期間の宿泊客数の伸びと宿泊単価の見直しで売上は好転したが、物価や固定費、光熱費の増加により資金繰りの改善にはつながっていない。</p> <p>[美容] 卒業式・入学式を迎えるため来店客の増加を期待するも、ほぼ昨年と同様の動き。</p>
建 設 業	<p>[とび工事] 4月より時間外労働の上限規制が適用されるため、人員確保が課題。</p> <p>[砂利採取] 資機材の納品遅れや修理費の高騰が生産に影響している。</p> <p>[塗装工事] 仕事量が減少しており不安を感じているが、契約単価の上昇と突発的な工事の減少が、利益につながっている。</p>
運 輸 業	<p>[一般貨物運送] 長距離輸送は、4月以降、時間外労働の上限規制が開始される影響で1日の走行距離の調整が必要でドライバー不足の状態。また、一部で運賃値上げ交渉の成果がみられるも、今後、運賃等に対する荷主の理解が進むかを不安視している。</p> <p>[軽貨物自動車運送] 引っ越しの依頼が大幅に落ち込む中、スポット配送が若干好転。</p>

※本調査は、情報連絡員57人の報告を取りまとめ、その概要を示したものです。